

令和元年度事務事業評価シート(平成30年度実績)

◎基本情報

事務事業名	観光ボランティアガイド育成事業		担当部署	経済建設部 観光振興課	
総合計画体系			根拠法令 計画など	なし	
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	事業期間	開始	平成 ▼ 19 年度
政策(中項目)	2	伝えたい 魅力あふれるまち なんと			終期
(小項目)		観光			
施策	1	観光・交流のまちづくり			
基本事業	2	国内外の観光客受け入れ態勢の整備			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	講座受講者及び観光客														
事業計画	30年度に何を計画していたか	引き続き、観光ボランティアガイド養成講座を開催する。 これに合わせて、養成講座受講者がボランティアガイドとして定着するような組織・体制づくりを進めるとともに、講座受講者を増やすためのPR活動を行う。 また、各種キャンペーンや商談会等を活用し、本市のボランティアガイドをPRする。														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>元年度</th> <th>2年度</th> <th>3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観光ボランティアガイド数</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	単位	観光ボランティアガイド数	50	50	50	50	50	人
指標名	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	単位										
観光ボランティアガイド数	50	50	50	50	50	人										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	30年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	観光ボランティアガイド養成講座を開催した。 養成講座受講者を増やすためのPR活動を実施するとともに、県外観光キャンペーン時においても、本市のボランティアガイドをセールスした。 また、兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会など関係団体と連携し、学術講演会の聴講や、鳴門公園を案内するなどガイド力の強化に努めた。					
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
指標名		29年度実績	30年度実績	元年度目標	2年度目標	3年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1	観光ボランティア養成講座実施回数	10	10	10	10	回
	2						
成果指標 対象にどのような効果があったかを示す指標	観光ボランティアガイド数		36	39	—	—	人
	目標達成率(実績/目標)			78.0	—	—	%
今年度の進捗状況	未達成		事業全体の進捗状況		ほぼ計画どおり		

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成30年度	当初予算額	0	0	0	0	300	300
		補正予算額	0	0	0	0	0	0
		繰越予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	0	0	0	0	300	300
		決算額	0	0	0	0	300	300
		繰越額	0	0	0	0	0	0
		人件費	正規職員(7,321千円/人)	臨時職員(2,125千円/人)	総人件費		総事業費	
		0.2	0.0	1,464	1,764			

【鳴門市行政評価】

【事務事業名：観光ボランティアガイド育成事業】

事業費推移	年度	29年度決算	30年度決算	元年度	2年度	3年度
	事業費	300	300	300	300	300
	うち一般財源	300	300	300	300	300
	人件費	1,447	1,464	1,464	1,464	1,464
	総事業費	1,747	1,764	1,764	1,764	1,764

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値	所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった	養成講座では、市の取り組みを紹介するとともに、市外のボランティアガイド会との交流や実地研修などバラエティに富んだ講座を実施している。
	効率性	B:概ね効率的だった	養成講座修了者の多くがガイド会に入会している。
②成果に対する評価	指標名	観光ボランティアガイド数	
	目標	50	人
	実績	39	人
	評価	C:あまり目標を達成できなかった	
③総合的な評価		B	目標には到達しなかったものの、前年度の人数より増加していることから、B評価とする。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	観光ボランティアガイドを効果的に活用していただくため、PRを十分に行う必要がある。 観光客のニーズを満たす人材を確保するため、継続して養成講座を開催する必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	R1年度	引き続き、観光ボランティアガイド養成講座を開催する。 養成講座の受講者増を図るため、十分なPRを行う。			
	R2年度	前年度の反省点等を踏まえ、事業内容の見直し・検討を行う。			